

まずは、障がいを知ることからはじめましょう

「あいサポーター研修」を受けてみませんか

「あいサポート運動」とは

誰もが様々な障がいの特性、障がいのある方が困っていること、障がいのある方への必要な配慮などを理解して、障がいのある方に対してちょっとした手助けや配慮などを実践することで、障がいのある方が暮らしやすい社会をみなさんと一緒につくっていくことを目的とした運動

あいサポート運動は、平成21年11月鳥取県で創設され、平成23年度からは島根県と鳥取県の共同事業として「あいサポート運動」を推進しています。



あいサポートバッジを日常的に身につけ、気軽に手助けを求められるようにするとともに、「あいサポーター」の輪を広げます。

あいサポーターとは

特別な技術などを習得して支援するのではなく、日常生活の中で障がいのある方が困っているときなどに、ちょっとした手助けを行う人のことをいいます。

意欲のある方なら、誰でもなることができます。

2011年から約「7,800人」の方があいサポーターになりました。(2020年末)

あいサポーターになるためには

○あいサポーター研修を受講していただく必要があります。(研修時間約1時間15分程度です。)
研修についての問い合わせは、出雲市社会福祉協議会へご連絡下さい。(TEL0853-23-3781)

(障がいのある人と一緒に行うあいサポーター研修)



○あいサポーター研修参加者の感想

- ・障がいある人も工夫をすればみんなと同じように生活ができるんだなと感じました。
- ・目や耳や足が不自由な人が困っていたら助けてあげようと思いました。

